

こまきスマート窓口について

1. 事業概要

本市では、令和4年2月から、主に本庁舎1階で行っている証明書発行や住民異動の窓口において、市民の負担が軽くなる、～書かずに簡単らくらく窓口～『こまきスマート窓口』を導入します。

こまきスマート窓口では、窓口利用者の本人確認をしたうえで用件を聞き取り、窓口職員がシステム上で用件にあった申請書等を作成するため、証明書発行や住民異動の窓口において、申請書等に氏名や住所等を記載することなく手続きを済ませることができるようになります。

住民異動に関連する福祉（国保、介護、障がい福祉など）の各手続きにも「書かない」スマート窓口を導入するのは、県内では他にない本市だけの特徴です。

2. 事業効果

すべての市民が申請書等に氏名や住所等を記載する必要がなくなり、特に、複数の申請書等に記載する必要がある場合は、窓口手続きにかかる時間の短縮が期待できます。

また、手書き文字の判読や書き間違いの補正等に係る職員の作業負担が軽減でき、事務効率の向上が期待できます。

窓口利用者ごとに必要となる手続きについて、システムが自動判定して窓口案内票を作成できるようにすることで、手続き漏れのない窓口案内ができるようになります。

市民窓口課の住民異動に関する届出窓口をハイカウンターからローカウンターに改修し、窓口利用者が座って手続きを行えるようになります。

3. 実施時期

証明書発行及び転居・転出の手続き…令和4年2月～

転入の手続き…令和4年6月～

各支所における手続き…令和4年11月～

4. 対象窓口

証明書発行窓口、住民異動窓口、住民異動に係る関係課窓口

5. 補正予算額（20,338千円）

窓口改修費（備品、サイン変更含む）…6,671千円

システム改修費…10,945千円

端末導入費…2,722千円

問合先

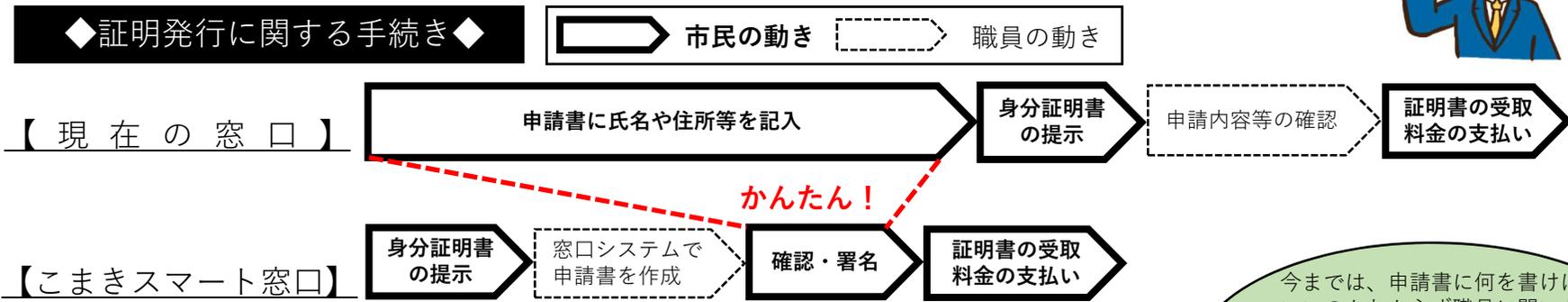
小牧市 行政改革課

0568-76-1113

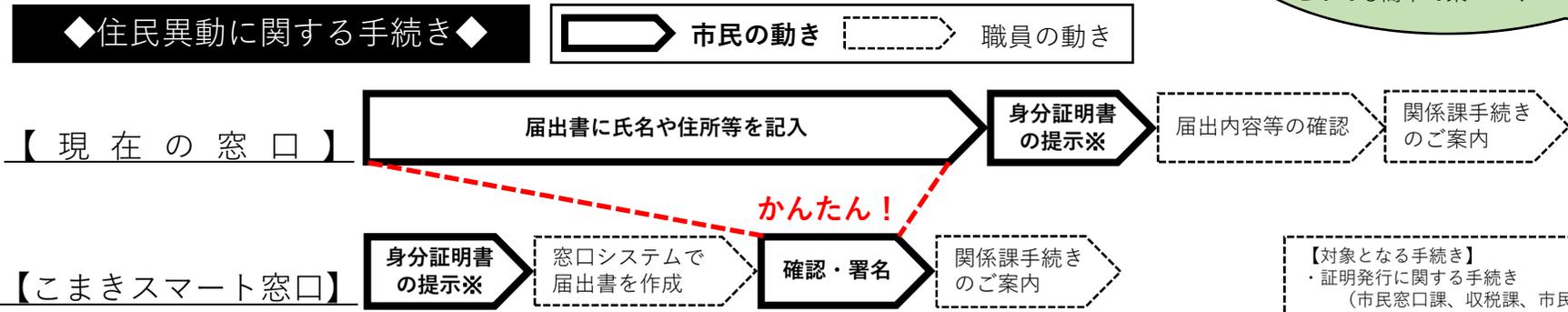
小牧市役所に“書かずに簡単らくらく窓口” こまきスマート窓口を導入します！！

令和4年2月1日から
順次開始

こまきスマート窓口は『身分証明書を提示』して『確認・署名』するのみ！
市民のみなさんの窓口手続きが簡単になります！！！！



今までは、申請書に何を書けばいいのかわからず職員に聞いたり、複数の申請書を書いたり手続きが大変だったけど、作成された申請書を確認して署名するだけで手続きが終わるなんてとっても簡単で楽コマ！



※転入手続きの場合は、転出証明書も併せて提示

- 【対象となる手続き】
- ・証明発行に関する手続き
(市民窓口課、収税課、市民税課)
 - ・住民異動(転入・転出・転居)に関する手続き
(市民窓口課)
 - ・住民異動に関する関係課の手続き
(保険医療課、介護保険課、障がい福祉課
こども政策課)